

## 平成２７年度 学校評価のまとめ＜前期＞

保護者の方々による平成２７年度前期の学校評価を実施しました。同じ時期に子どもと教職員に実施した「自己評価」、地域の方々からの外部評価と比べながらまとめをしました。

### ◎ 学習

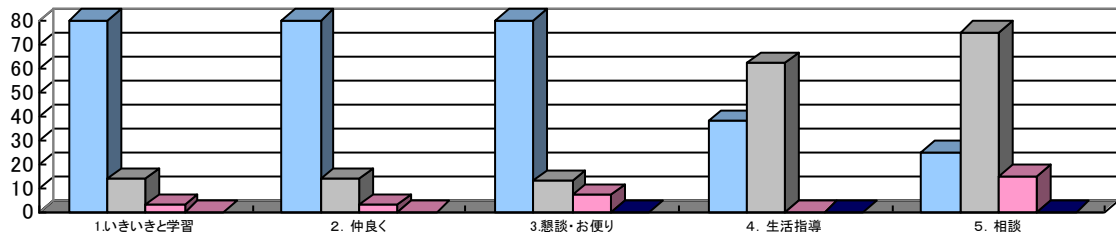
保護者からみて児童は、忘れ物をしないで、毎日の授業や学習に取り組むことができているようですが、言葉遣いや自ら進んで発言することについては、あまりできていなと答えておられる方がほかの項目に比べて多くなっています。

児童からみてほとんどの児童がしっかり話を聞いて学習に取り組んでいると答えています。学習内容についてもよくわかっていると答えている児童がほとんどです。忘れ物や学習の準備については「できていない」児童が少し多くなっています。正しい言葉づかいについても、同じような傾向が見られました。

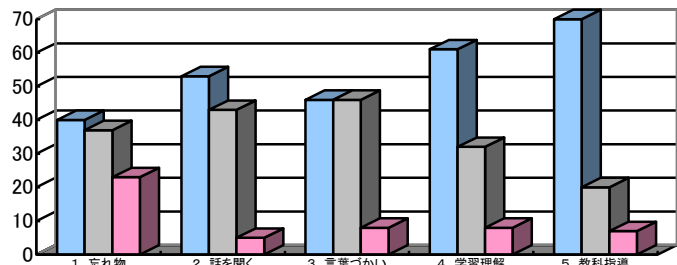
教職員の見方では、児童は授業中しっかり学習に向かっているが、自分の思いや考えを発言することがあまりできていない。相手に伝わる言い方や、言葉遣いについても、課題があると感じています。

＜考察＞学習の用意ができて、忘れ物をしないことは、学習習慣の定着や自学自習の力につながると考えています。今回のアンケートで他の項目に比べてよくない点は前年度とあまり変わりませんが、改善点が見えていると考え、子ども自身で学習準備がしっかりできるように粘り強く躰けなければなりません。また、「しっかり話を聞く」というのは、学習面や生活面、友達関係の基本となります。そして、集中力が培われ、他者意識も向上します。言語環境を整えることで児童のコミュニケーション能力を育み、日々の授業が充実したものになるようこれからも努力を続けて参ります。

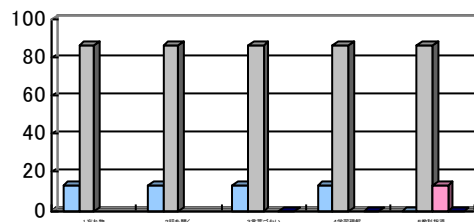
学校生活の様子から(保護者)



学習の様子から(子ども)



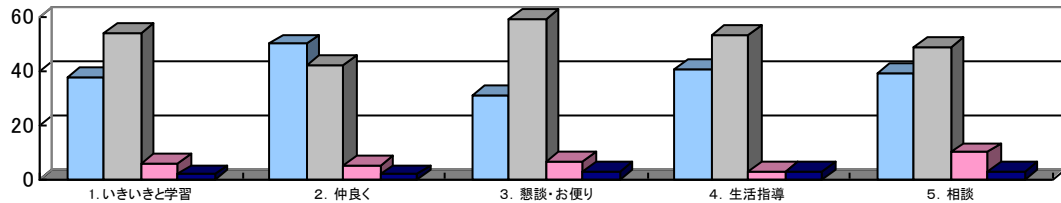
学習の様子から(教職員)



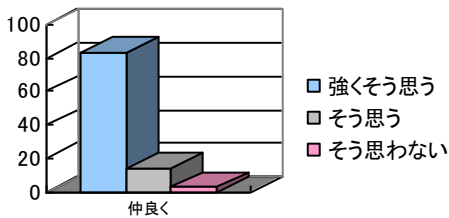
### ◎ 学校生活

「みんなが仲良く、いきいきと学習している」という保護者の評価を高くいただきました、また学校からのお便りを通してしっかり読んでいただいたり、学校行事にも参加していただいたりしています。今後も学校での児童の様子を知らせたり、学校行事を充実させ、懇談会や面談をさらに有意義なものにしたりするとともに、日頃からご家庭との連絡を密にし、各担任は保護者との信頼関係構築に努めていきたいと考えています。

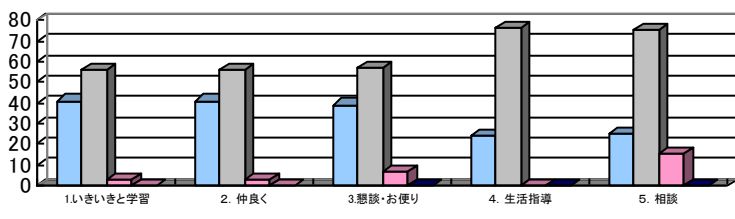
学校生活の様子から(保護者)



学習の様子から(子ども)



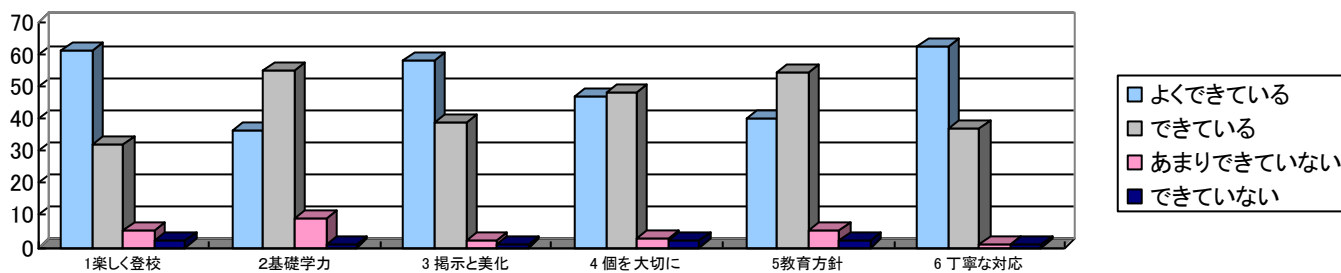
学校生活の様子から(教職員)



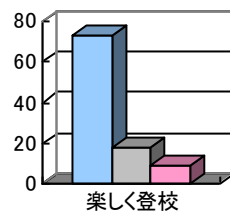
### ◎ 学校教育

保護者の方からは、学習環境が整い、児童は楽しく登校している。また学校として児童一人ひとりを大切にして教育活動が行われているとみていただいています。しかし、基礎学力を身に付けることについては、十分でなかったり、さらに充実させた学習活動を進めていかなければならなかったりする部分もあります。平成２７年度全国学力・学習状況調査においては身に付けた知識や技能を活用していく力に課題が見られました。学校としては、授業力アップはもちろんのこと、朝読書の時間やスキルタイムやチャレンジタイム、放課後などを使った取組みを継続しながら、児童が自分の考えを説明したり、関連づけて考えたりする学習活動を大切にすることで、学力の向上につながるようにしていきたいと考えています。学習が楽しい、勉強が楽しいと感じられ、自ら学習に取り組むことができるよう、学校教育目標である「自らを高める強い意志と、しなやかな心を持つ子どもを育成する」の実現を目指し、より一層力を入れて取り組んでいきます。

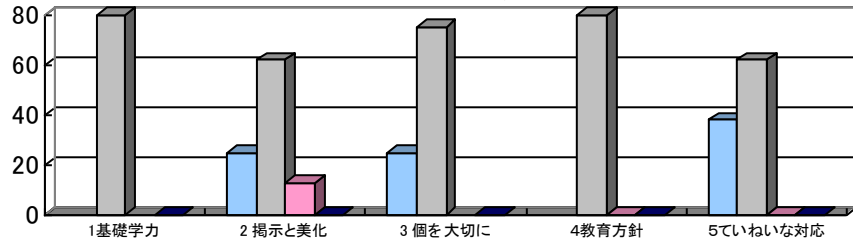
学校全体の取組から(保護者)



学校生活の様子から(子ども)



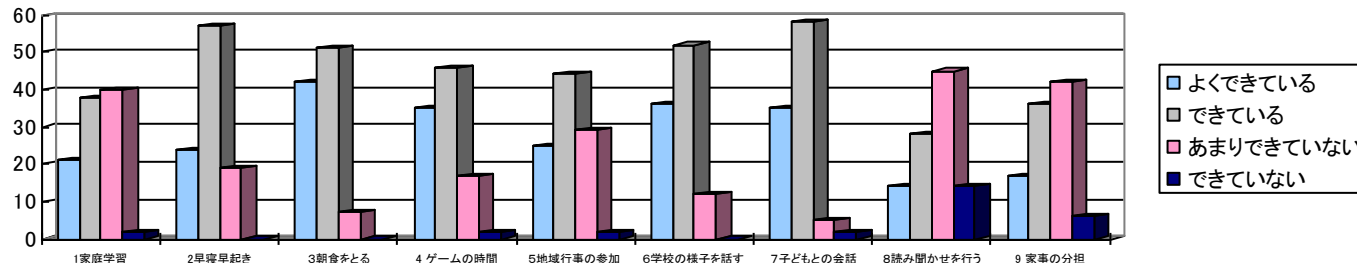
学校として(教職員)



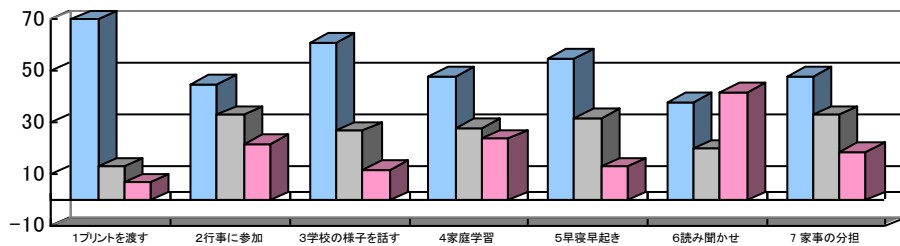
### ◎ 家庭・家族

保護者の「家庭学習・読み聞かせ、読書・家事の分担」について「あまりできていない」の回答が高い傾向にあります。基本的な生活習慣である、早寝早起き朝ごはんについては、各御家庭で、しっかり見ていただいているようです。学校として、引き続き「１５分×学年」の学習時間の確保を指導し働きかけています。御家庭でも、毎日、机の前に座ってしっかり学習する習慣を身につけさせてください。また家事を任せることで、家庭という最小の社会集団の中で自分の役割を考えさせることにも繋がります。自分から家族、地域や学校とつながっていくことで、社会性を身に付け、自己有用感や自尊感情を高めていきたいと考えています。

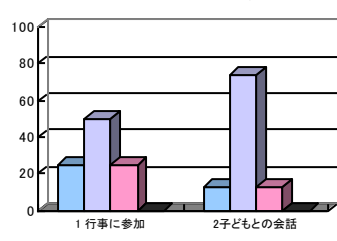
家庭での学習と生活(保護者)



親との関わり(子ども)



地域や家庭(教職員)



これからも、学校教育に高い関心をお持ちいただき、家庭や地域と連携して教育活動を進めてまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 子どものアンケートより（記述部分）

○学校で一番好きな場所は？

・運動場, 図書室, プール, ビオトープ, 遊具, 体育館, 教室など

## 保護者アンケートより（記述部分）

○「今, 子どもたちにつけたい力」は？

## 1 年

想像力・読解力・理解力・発想力・ひらめき

物や人を大切にする心。大切にされているという気持ちを持つこと。

相手の立場になって考えること。

正しい言葉づかいができること。

安全について考えられる力（自分の体や友達の体のことを考える。）

自分の意見が言える力。自分の意見がしっかり持てて他の人に伝えられる力。

言葉で伝えることができる力。コミュニケーション能力。

自分で考えて行動することができる力。

人を思いやる力。お友達を思いやる心。

字を丁寧に書く。

言われる前に実行する力。自分から進んで取り組んでいく気持ち。

自分の好きなことや得意なことを伸ばしていく力。

人の話を聞く力。

## 2 年

読解力・集中力・注意力・根気・我慢・姿勢・挨拶・努力・行儀

学力向上。聞く力。

物事を冷静に考える力。

思いやりの心。強い心。

自分の気持ちを伝えられる力。誰にでも思っていることを伝えることができること。

いろいろなことに好奇心を持ち「自ら学ぶ力」をつけてほしい。

興味や関心のあることを見つけて探究する力。

自分のやりたいことが決められる力。

手伝いを自主的にすること。

## 3 年

体力・集中力・忍耐力・向上心。

思いやる気持ち。

自分で考える力。人に左右されないこと。

人の話を聞く力。

しっかり話して伝える力。

工夫し創造し改善する力。

人に言われたことだけでなく、自分で判断して今、何をすべきかを考えられること。

## 4 年

読解力・読書力・集中力・理解力・継続すること・判断力・根気・マナー。

思いやりの心。

自分の言葉で、相手を傷つけることがあることを知ること。相手の気持ちや様子が想像できること。

自ら考え、自分の主張ができる力。

学習面での応用力。

自分の身の回りのことを自分でする力。

時間の概念が持てること。

予習、復習ができること。

## 5 年

向上心・集中力・根気・我慢・姿勢・笑顔・挨拶・忍耐力。

話す力・文章の組み立てができること。

社会を生き抜く力。

人への思いやり。

## 6 年

聞こえる声でしっかり挨拶をすること。

自立して生きていける力。

生活力・コミュニケーション能力・自主性・協調性。

興味のあることにチャレンジすること。失敗を恐れないこと。

自分や周りの人を大切にすること。

人の意見に左右されないこと。

◎ 全体的にみると記述が多かったのは、周りを大切にし思いやりの心を持つことであった。しっかり

相手の話を聞いたり挨拶をしたり言葉でのコミュニケーションを取ることは、相手を理解し大切に

することにつながると考えている。

◎ 学力向上をめざし、読解力、想像力、発想力を伸ばすことは、学習を進めていくうえで、大切なこ

とであり、繰り返し続け、集中して粘り強く取り組んでいかなければならない。

◎ 人から言われるのではなく、自分で考え自分の力で取り組んでいけるように、自主的にやっていこ

うとする気持ち、向上心をもち続けてほしいと願う。